

| 紙名(所在地) ※北から南の順 | 記事タイトル                                          | 掲載年月日          | 概 要                                                                                               |
|-----------------|-------------------------------------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 北都新聞(北海道名寄市)    | 連載「市史編さんノオト」                                    | 2024年7月6日付など   | 地元・名寄市の市史編さん室職員の担当者が交代で執筆する連載。                                                                    |
| 苫小牧民報(北海道苫小牧市)  | 連載「時空を超えて とまこまいの文化財」                            | 2024年7月22日付など  | 2025年に市文化財保護条例制定70周年と苫小牧市博物館開館40周年の節目を迎えるのに先立ち、苫小牧にある12の文化財をピックアップした連載。                           |
| 室蘭民報(北海道室蘭市)    | 連載「『ホテル DATTEL』誕生への道」                           | 2025年2月25日付    | 閉鎖したホテルの土地建物を使用し、新たなホテルをオープンした人々の挑戦、決意を紹介する連載。                                                    |
| 北鹿新聞(秋田県大館市)    | 連載コラム「みそソムリエがラジオ局を立ち上げて3年目。ここぞというときに乳がんになりまして。」 | 2024年7月18日付など  | みそソムリエとして全国でみそを伝える活動をする一方、ラジオおおだての代表でもある小山さんの乳がん闘病記を連載中。                                          |
| 東海新報(岩手県大船渡市)   | 連載「ケセンロックフェスティバル（K R F） 原点帰りの15周年」              | 2024年7月13日付など  | 2024年に15周年を迎えた「ケセンロックフェスティバル（KRF）」。5年間の休止を経て復活したイベントの「最初の一步」から振り返る連載。                             |
| 東海新報(岩手県大船渡市)   | 「大船渡市大規模林野火災」についての一連の報道                         | 2025年2月20日付など  | 地元を襲った大規模林野火災について、「第一の火災」から制御不能の大規模火災に広がっていく様子、避難の状況などを詳細に報道。東日本大震災の教訓を生かした取り組みも取材。               |
| 岩手日日新聞(岩手県一関市)  | 連載「つなぐ鉄路 北上線全線開通100周年」                          | 2024年11月15日付など | JR北上線の全線開通100周年を機に、地域をけん引した同線の1世紀を振り返り、課題となっている利用促進策について書いた連載。                                    |
| 荘内日報(山形県鶴岡市)    | 連載「庄内の食と藤沢周平の景色」                                | 2024年9月12日付など  | 地元生まれの作家、藤沢周平のエッセー『日本海の魚』の作品を引用しながら、庄内の食について取り上げた連載。                                              |
| あぶくま時報(福島県須賀川市) | 「元同級生とまた走りたい」<br>中学生がクラウドファンディング                | 2024年7月23日付    | 病気のため右足が義足となってしまった元同級生と再び一緒に走るため、支援をクラウドファンディングで募っている中学生を取材した記事。                                  |
| いわき民報(福島県いわき市)  | 草野心平日記 未収録の「最後の日記」解説                            | 2024年9月21日付など  | 地元出身の詩人・草野心平の日記について、未収録の「最後の日記」を解説する作業を続ける男性を取材した記事。                                              |
| 桐生タイムス(栃木県桐生市)  | 連載「桐生市の生活保護問題 発覚から1年」                           | 2024年11月20日付など | 桐生市が生活保護業務で不適切な対応を繰り返していた問題が発覚してから1年が経つのを機に、あらためて課題を整理した連載。                                       |
| 房日新聞(千葉県館山市)    | 連載コラム「獣害 現状を知る」                                 | 2025年3月6日付など   | イノシシやシカ、キョンなどによる農作物の被害などが増えている問題に対して、地元の現状や今後の課題を書いた寄稿を連載。                                        |
| 須坂新聞(長野県須坂市)    | 「ふるさと納税 返礼品産地偽装問題」<br>に関する一連の報道                 | 2025年3月22日付など  | 須坂市が、ふるさと納税の返礼品として提供していたシャインマスカットの産地名に不適正表示があった問題で、関連記事など含め詳報。                                    |
| 大糸タイムス(長野県大町市)  | 「『ビタちくカレー』で能登応援」に関する一連の報道                       | 2025年2月12日付など  | 地元の小学校で、能登半島地震の復興支援につなげようと、総合的な学習の時間の一環として石川県七尾市にある会社がつくる商品「ビタミンちくわ」を使ったレトルトカレーの開発に取り組む様子を取材した記事。 |
| 市民タイムス(長野県松本市)  | 「老舗百貨店・井上本店閉店」に関する一連の報道                         | 2025年4月1日付など   | 地元・松本の老舗百貨店として市民に長年親しまれてきた井上本店が2025年3月31日に閉店するのに合わせて、関係者へのインタビューなどを含めて総力取材して掲載。                   |
| 岡谷市民新聞(長野県岡谷市)  | 「どうする今後の議会」に関する一連の報道                            | 2024年12月6日付など  | 岡谷市議会のあり方に民意を取り入れるため、市議会が各会場に出向いて行う市民との対話集会。近隣からも注目されている問題について取材した記事。                             |
| 柏崎日報(新潟県柏崎市)    | 連載「柏崎原発再出発 現場はいま」                               | 2025年3月3日付など   | 東電福島第一原発事故から間もなく14年になるのを前に、長期運転停止が続いている柏崎刈羽原発で長期運転停止が続いている。現場で働く地元出身者らの奮闘に焦点を当てる連載。               |
| 沼津朝日(静岡県沼津市)    | 教員からバスの運転手に                                     | 2024年7月28日付    | 35年の教員生活から心機一転、バスの運転手に転身した男性の思いなどを取材した記事。                                                         |
| 東濃新報(岐阜県多治見市)   | 連載「昭和100年 紙面と時代と東濃と」                            | 2025年2月7日付など   | 昭和100年の今年、同紙のバックナンバーから1年ずつ、時代を振り返る「昭和年めくりコラム」を連載。                                                 |
| 夕刊三重(三重県松阪市)    | 自身のルーツ探り、松阪へ 「私が靖子です」本紙に連絡                      | 2025年5月10日付など  | 自身のルーツを探しに祖母が住んでいた松阪を訪れた女性を取材。同紙が報じたことをきっかけに消息が分かったという記事。                                         |
| 熊野新聞(和歌山県新宮市)   | 連載コラム「こんな事を子ども達に話した教育者がいた」                      | 2024年9月3日付など   | 地元の子育て支援室・子どもの居場所づくり指導員が、子ども達向けに書いた寄稿を連載。                                                         |
| 紀伊民報(和歌山県田辺市)   | 「白浜町・アドベンチャーワールドのパンダ」<br>に関する一連の報道              | 2024年9月19日付など  | 白浜町のレジャー施設「アドベンチャーワールド」で飼育するパンダの話題。日々の紙面で扱ってきたが、全4頭が中国へ返還されることが急きょ決まり、返還されるまでの記事。                 |
| 両丹日日新聞(京都府福知山市) | 京都丹後鉄道宮舞線 由良川橋梁100周年                            | 2024年7月8日付     | 完成から100周年を迎えた京都丹後鉄道宮舞線の由良川橋梁について、写真を大きく使った特集記事。                                                   |
| あやべ市民新聞(京都府綾部市) | 読者投稿コーナー「教えて『一人暮らし』」                            | 2025年3月14日付など  | 一人暮らしをする高齢女性からの投書を受けて、読者から率直な意見や考えを寄せてもらう読者投稿コーナー「教えて一人暮らし」をスタート。                                 |
| 丹波新聞(兵庫県丹波市)    | 閉店したのに営業中？ 森カフェ                                 | 2025年2月9日付など   | 閉店したはずの高齢者のオアシス「森カフェ」に、気にせず集う常連客。その様子を伝える記事と、営業再開した後日談も取材した記事。                                    |
| 島根日日新聞(島根県出雲市)  | 出雲高校女子弓道部 インターハイで初優勝                            | 2024年8月25日付    | インターハイの弓道の部女子団体が県立出雲高校が初優勝を果たしたことを報じた記事。悲願の初優勝を1面トップで詳報。                                          |
| 宇部日報(山口県宇部市)    | 連載「能登半島地震 被災地を訪ねて」                              | 2024年7月8日付など   | 2024年の元日に発生した石川県の能登半島地震の被災地を、山口県宇部市の地域紙が取材して書いた連載。                                                |
| 奄美新聞(鹿児島県奄美市)   | 連載「伝える 大島海峡・戦争遺跡」                               | 2024年8月13日付など  | 戦後80年を迎えるの前に、大島海峡周辺に戦争遺跡に関わることで歴史を語り継ごうとしている地元高校の取り組みを紹介した連載。                                     |
| 奄美新聞(鹿児島県奄美市)   | 連載「地域共生社会は今 福祉の連携」                              | 2025年1月1日付など   | 「地域共生社会」の実現に向けて取り組む奄美大島の今を取材した連載。                                                                 |
| 奄美新聞(鹿児島県奄美市)   | 連載コラム「『共生』を考える<br>希少種による農作物被害の現場から」             | 2025年5月26日付など  | 希少種による農作物被害対策を進めるにあたって、この問題を広く奄美群島の人たちに知ってもらうため、専門家による寄稿を連載。                                      |
| 八重山毎日新聞(沖縄県石垣市) | 連載「陸自石垣駐屯地開設1年『揺れる地域』」                          | 2024年8月15日付など  | 陸上自衛隊石垣駐屯地が開設されて1年余りが過ぎたのを機に、周辺地域に住む人たちの心境の変化や、暮らす人の今を取材した連載。                                     |
| 宮古毎日新聞(沖縄県宮古島市) | ありがとうミスター長嶋！ 島の青年の行動に応える                        | 2025年6月28日付    | 長嶋茂雄氏の訃報を受けて、縁のある人から当時の思い出などを書いてもらった寄稿。                                                           |